

■コメント

1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり2.30人の報告がありました。感染経路は、飛沫感染や接触感染で、2~5日の潜伏期を経て、突然の発熱、のどの痛み、苺舌などの症状が現れます。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

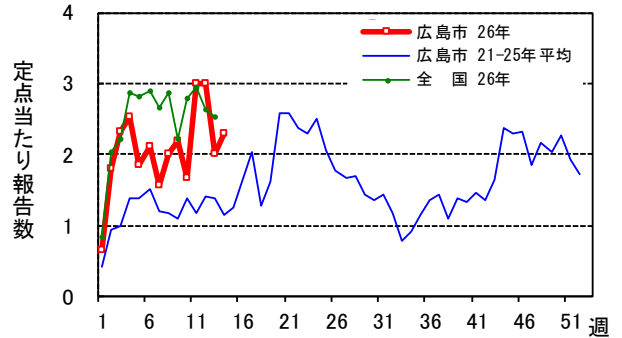
2 インフルエンザ

定点当たり1.91人と、減少傾向です。引き続き、手洗い、咳エチケット、適度な湿度の保持、換気などの感染予防対策を徹底しましょう。

3 腸管出血性大腸菌感染症

3件の報告があり、今年の累計は19件となりました。例年夏から秋にかけて報告数が多くなる傾向がありますが、ほかの季節でも発生がみられ、年間を通じて注意が必要です。感染予防のため、加熱が必要な食品は十分に加熱し、生野菜は十分に洗いましょう。また、調理の前、食事の前、トイレの後などは、せっけんと流水で手を洗いましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の流行状況(広島市)



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	急増減		前週と比較しておおむね1:2以上の増減
												↑	↓	
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1470	44.55		→	小児科	突発性発しん	5	0.25	0.19		→	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	
	インフルエンザ	63	1.91	2.25	↓		ヘルパンギーナ	2	0.10	0.08		→	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	新型コロナウイルス(COVID-19)	11	0.33				流行性耳下腺炎	-	-	0.02		→	ほとんど増減なし	
小児科	RSウイルス感染症	5	0.25	0.40		眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	-		→		
	咽頭結膜熱	5	0.25	0.21			流行性角結膜炎	6	0.75	0.55		→		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	2.30	1.15	↔	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		→		
	感染性胃腸炎	76	3.80	5.19	↔		無菌性髄膜炎	-	-	-		→		
	水痘	5	0.25	0.13			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.10		→		
	手足口病	-	-	0.14			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		→		
	伝染性紅斑	1	0.05	0.09			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.27		→		

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI)定点数(内科・小児科)	33
小児科定点数	20
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	36	20歳代・推定感染地域: 国外、70歳代、90歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	3	19	10歳代・O103・2人、50歳代・O103・1人
5	梅毒	2	25	20歳代、50歳代
5	百日咳	1	17	50歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告週	急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	新型コロナウイルス (COVID-19)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
	第10週	1,914	569	21	11	5	35	163	7	-	1	3	-	1	-	3	-	-	4	-	1	-
	第11週	2,041	360	18	9	2	63	181	5	-	-	6	2	3	-	6	-	-	2	-	-	-
	第12週	1,744	338	13	1	2	63	172	6	-	2	5	1	1	-	6	-	-	3	-	-	-
	第13週	1,618	185	12	6	5	42	144	7	1	-	4	1	1	-	1	-	-	3	-	-	-
	第14週	1,470	63	11	5	5	46	76	5	-	1	5	2	-	1	6	-	-	-	-	-	-
定点当たり	第10週	56.29	16.74	0.62	0.52	0.24	1.67	7.76	0.33	-	0.05	0.14	-	0.05	-	0.38	-	-	0.67	-	0.17	-
	第11週	60.03	10.59	0.53	0.43	0.10	3.00	8.62	0.24	-	-	0.29	0.10	0.14	-	0.75	-	-	0.33	-	-	-
	第12週	51.29	9.94	0.38	0.05	0.10	3.00	8.19	0.29	-	0.10	0.24	0.05	0.05	-	0.75	-	-	0.50	-	-	-
	第13週	47.59	5.44	0.35	0.29	0.24	2.00	6.86	0.33	0.05	-	0.19	0.05	0.05	-	0.13	-	-	0.50	-	-	-
	第14週	44.55	1.91	0.33	0.25	0.25	2.30	3.80	0.25	-	0.05	0.25	0.10	-	0.13	0.75	-	-	-	-	-	-
	第12週	52.54	9.75	1.07	0.54	0.23	2.63	5.55	0.34	0.06	0.10	0.19	0.01	0.02	0.01	0.30	0.02	0.03	0.21	0.01	0.07	-
	第13週	50.87	6.46	0.96	0.50	0.22	2.54	5.54	0.32	0.06	0.08	0.21	0.01	0.03	0.02	0.34	0.01	0.02	0.19	0.01	0.09	-

■ 新たに判明した病原体検出状況 感染症発生動向調査に基づく病原体定点医療機関からの搬入分(ARI分を除く)のみ掲載

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜充血 眼脂 痒み	24	2025/10/20	結膜擦過物	アデノウイルス56型
流行性角結膜炎	結膜炎 眼脂 結膜浮腫 結膜周擁充血 異物感	30	2025/11/02	結膜擦過物	アデノウイルス54型
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜充血 眼脂	52	2025/11/05	結膜擦過物	アデノウイルス54型
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜充血 眼脂 眼瞼浮腫	53	2026/01/24	結膜擦過物	アデノウイルス64型

(検査: 広島市衛生研究所)

■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス)

感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	インフルエンザウイルス (A H3)	インフルエンザウイルス (B型)	RSウイルス	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルス	エンテロウイルス	アデノウイルス
第9週	17	12	10											3		
第10週	14	11	7		2				1	1						
第11週	13	10	4						3					3		
第12週	15	11	4						1	1				5		1
第13週	12	7	3					1						4	2	1

* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む (検査: 広島市衛生研究所)

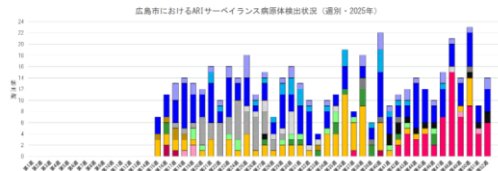
詳しくはホームページで [広島市 病原体](#)

【参考】病原体検出状況の集計結果をホームページで公開しています

病原体検出状況(急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランス)

急性呼吸器感染症(ARI)病原体定点医療機関から提出された検体の病原体検出情報を掲載しています。
急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスは、2025年4月7日(第15週)から開始されました。

> 感染症情報/急性呼吸器感染症(ARI)



【詳しくはこちらをご覧ください】



病原体検出情報(広島市)

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/1005991/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp